

Title: 183



谷澤 絢加
3年間の集大成をアジアで発揮してきます!!
不安なことだらけですが、がんばります。

主に都市を中心に行動します。撮影方法はスナップでバリエーション。

● 最近のエントリー

- 71 (2012.05.25)
- 70 (2012.05.24)
- 63 (2012.05.17)
- 62 (2012.05.16)

● アーカイブ

- 2012年06月
- 2012年05月
- 2012年04月
- 2012年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- インド/ブリーより
- インド/マイソールより
- カンボジア/シュムリアップより
- カンボジア/プノンペンより
- シンガポールより
- タイ/バンクラブより
- タイ/バンコクより
- ベトナム/ハノイより
- ベトナム/ホーチミンより
- マレーシア/クアラルンプールより
- マレーシア/ジャバヤンより
- マレーシア/マラッカより
- 台湾/九股より
- 台湾/台北より
- 台湾/高雄より
- 日本/東京より
- 海の上/船の中より
- 韓国/ソウルより
- 韓国/釜山より

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

183 > 2012年05月 アーカイブ

12.05.25
71

[Tweet](#)

[Check](#)



この旅が始まってから、同じ事を繰り返し何度も書いていた事がある、またかよー。と思われるかもしれないけど、それくらい何度も考えさせられて、何度も気づかされる事だから書き続けます。笑

目が利かざる事にしが 筆刀をほり9、色んな事に興味を興く9に、知らない事をなくさ
ん強して大人になってしまった一人の人間のたわごとだと思って読んでください。笑

文章は一方的で、会話の中にある”雰囲気”っていうものがないから・・・誤解をまねきや
ずくて、伝わりずらくて・・・
言葉は鋭利で時に凶暴になるときもあるから、私の感じたまともらない感情を事を書く事
によって誰かを傷つけるかもしれない。

誰かに不快な思いをさせるかもしれない。
その時はごめんなさい。

知らなかった事が多すぎて、今更考えさせられている事が多い。
大人になる段階で考える事の論点がずれていたのかもしれない。

今はまだ、この旅が現在進行形で、あと4ヶ月後には過去になる時が来る。その時になっ
たら嫌でも言葉になってしまうだろうし、過去になってしまう。

まともらない感情の説明は、過去になった時に言葉になってしまう事を理解しているの
で、その時まで待とうかと思う。

日本に居るときと、こっちに来てからの物の見え方は変わった、
色んな意味で変わった、それをどうすれば上手く説明ができるのかわからないのだけ
ど・・・。

日本から見ていた東南アジアと、
東南アジアにきて、見える東南アジアの国々には実際に大きな差があって、
良い意味で現実と裏切られていると思う。

(書きたい事は山ほどあって、言葉が四方八方に飛び交って、まとまらないYOKANI!!!!)

日本に帰るときから、世界に平等なんていう物が存在しない事はわがっていた。
人類皆平等だ！みたいな無責任な事は私には言えない。と思っていた。
私には、皆平等にできるくらいの財力も権力もないからね・・・。

人種差別は無くなった方が良い。
同じ人間なのに、何で差別が起るんだ？
そんなの悲しい・・・
と漠然に思っていたけれど、

実際に自分がアジアの国々を廻っていて、
「これ、〇〇なのに高い！！」（〇〇=国名）
とふいに言ってしまう自分の発言から・・・既に問題は発生している。

漠然と、差別がいけない。なんて言っておきながら、
その問題自体が自分自身から発生していた事に気づいた時、説明のつかない感情になっ
た。

市場で値段の交渉をするのも、最初はしんどかった。
なんとなーく、いいなー・・・と思って、「いくらー？」って聞くと、決まって高い
値段を言われる。

ふーん。そんなにするならいいや。と思って帰ろうとすると、「安く出来るよ！安くする
よ！まってまって！！いくら？いくらなら買うの??」言われる。

やっぱりいいや。って歩き始めても
後ろから聞こえてくる声の必死さに頭が重くなった。

あぁ、この人たちはこうやって生きてるんだ・・・。と思いながら、
これがここでの社会なんだと理解しながら、

暗黙の上下関係がともしんどかった。

観光地に行くと、よく見かける光景があって、
物売りのその国の国民は、みんな細く無駄な肉が付いていないのに対して、
観光客の人たちは（私含めて）、まるまると太っている人が多い。
それがどういふことなのか。

誰が悪いとか、誰がどうって言う話じゃない。

でも色んな事を考えさせられた。

戦争は、紛争は起きない方が良い。
罪のない命は失われない方が良い。
と漠然と、それが正しいと日本に居る時は思っていた。

けれど、それさえ正しいとは言い切れないと思いはじめた。

日本は、ほぼ無宗教にちかい国で、国を巻き込むような宗敎争いの争いなどは起った事がないと思う。
みんな好きな物を奢て、好きな物を食べて、日が出ていようが、出ていまいが関係なく、自分のリズムで寝て起きて、それが当たり前だと思って生活してきたし、生活していた。

他国（イスラム敎は豚を食べないとかね）はみんな違う事も理解していながら、頭では分かっているが、現実味のない情報だけは知っていた。
自分の信じている神様がいる、自分の大好きな王様がいる人たもいる。
奢るものも、生活も全部全部それにはまることが当たり前だと思っている人もいる。

戦争も、紛争も、みんな守りたいものがあるから起る。

それが暴力で解決される方法が正しいかはわからない。
テレビで流れるニュースでは、国内で戦争があった、死亡者が何人いて、何千人の人が避難しているなど・・・
と起った出来事と数字だけ言われる。
そこにある感情や、そこに至るまでの経緯は放送される事はなく「この国でこんなに酷い事が起っている」という事実だけを知らされる。

(ニュースは情報を扱うもので、私のいう事と目的が違うからね。それもわかってる。)

操作された情報を日常的に見ては、戦争はいけな、紛争はいけな、罪のない命は失われてはいけな。という意識だけが植え付けられていく。

何が言いたいかっていうと、自分の立ち位置で、物事の視点で、見えてくる物は変わってくるということ。

自分の守りたいものがあるって、それを守る為に戦うことになった人からすれば、紛争は正義なのかもしれない。
そこで戦わなければ、自分の大事なものは失われてしまうからね。

でもそれを、外側から、遠く離れた海の向こうの国から、起った事実と数字だけで把握してる人間には違う現実に見えるだろう。

何が、どれが正しいとは言えないし、
どれがどう良いともいえない。

正解は人それぞれの中にあって、答えはその人にしか出せない。

何かを言い切ることもできない。

マレーシア/マラッカより

カテゴリ: [マレーシア/マラッカより](#)
post by 谷澤 鈴加 | 日時: 2012.05.25 | [バナーリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

183 > 2012年05月アーカイブ

12.05.24

70

[Tweet](#)

[Check](#)



久しぶりです。たにせで~~~~~です。

こないだ、タニミーから
「結構前から気になってたんだけど・・・もえちゃんと、井関はスーツケースをなくしちゃったの？」
というメールが入りました。

ガチです。

ふざけてません。ネタじゃありません。
タニミーは、本気で心配してます。

「結構前から・・・」と言う時点で、きっと気になっていたけど、触れていいのが悩んでいたんだと思います・・・

たにせが、
ユッケとクッパを間違えて注文しようが、

アンコールワットと、万里の長城を間違えていようが、

トレンサップ源を、トンレサップ源と覚えていようが、

角刈りと、角切りを言い間違えようが、

驚く事はありません。

安心して下さい。同じ血をひいてるだけです。

そして、たにせは・・・タイからマレーシアに入り・・・
マレーシアはバタウィス→KL→マラッカと移動をしてきました。

KLはとでも東京に似ていて、それを懐かしむどころか・・・
(私の物の捉え方が悲観的なのかなんなのか・・・)物が溢れている故に足りていない物をたくさん感じて、寂しくなりました。

最初は、なんでKL泊ってしまったんだ・・・と正直後悔しましたが、いい時期にKLに行けたと思っています。

目の前にあるのに、現実味がない・・・と感じていた日々は説明が付き、夢のようにふわふわしていた感覚と、記憶がしっかりと自分自身に戻ってきた気がします。(上手く言えないけど・・・)

外に反応する物がなくなると、思考回路は自然と内に向くようで・・・

考えさせられるきっかけもあってか・・・
ずっとおろそかにしていた自分自身の目標の事とか、私自身の直さないといけない部分の事とか・・・
色々考えていたら、何も進んでいない事に落ち込んで・・・

せっかく外に向けられたと思っていた視野が、外に反応する物がなくなると、内に向いてしまうのか・・・と発見したり。

それじゃー!!!!今日本に帰ったら何も変わってないじゃん；；；；；と焦ったり。

色んな事に気づかされ、正気に戻され、語の中の整理ができ、美味しいライチに出会いました。

そしてそして（とても個人的な写真の話になってしまいました・・・あーごめんなさい・・・）

書きたい事も、気づいた事も沢山あったのに、更新が遅れていました・・・

なぜなら、原因不明の体調不良（もう回復◎）と、スクーリングに向けての写真のセレクトをし結めたからです!!!

（写真のセレクトがね・・・
いやー。正直本当に腑に合わないんじゃないかと思っていたー

ほんとに誰が毎日のように数百～千単位の写真を撮ってんだよ・・・マジで本当に・・・いい加減にし・・・←←←

と絶対に思ったらいけないことを、口にしそうになった。）

そして、私はマラッカにいなから、ほぼマラッカの街を渡る事はできずにスクーリング施設に行く事になると思います!!!!HAHAHAHAHA!!!

マラッカごめん。

説得力は0ですが、マラッカは良い街ですよ。

穏やかな時間が流れていて、人も温かいです。

英語が通じない人も多いけれど、それもまた良し◎

こっちも、あっちもアタフタしながらのコミュニケーションも楽しいです。

と言う感じで、疲れた体と、写真のセレクトにはもってこいの街でした！ー

セレクトしながら感じていたのは”物の見方”が変わったということです。

韓国、台湾と、さほど日本と常識や環境が変わらない国に居たときと、ベトナム→カンボジア→タイと日本とは別世界の国に来た時の話です。

日本とさほど変わりが無い時の私は、街の中から、人の中から、場所の中から、何かを探さように写真を撮っていました。

”見た事のない物を見つけ出す作業”のような写真の撮り方です。

それは日本に居る時と変化していませんでした。

けれど、ベトナム→カンボジア→タイに入ると、見た事のない物しか、目の前に広がってなくて・・・
知らない事しかゴロゴロ落ちてなくて、

わからなくて、不安になるような、でも知らない事が沢山あって、楽しいような・・・
そんな不安定な感情から、

知ってる事も、知らない事も、分からない事も、分かる事も、全部たのしいいいいいいいいい！！！！

に変化するまでの中で、自分の写真の撮り方が変わったように思います。

何かを探して、見つけて撮るのではなくて、

あれもこれも、それも、どれも楽しいいいいい！！！！
ずこいいいいいい！！！！という感覚でシャッターが押されています。

”今しか見れない物を残す”という作業に変化して行きました。

今しか見れない、今しかない、この瞬間を写真を撮る事によって残そう。

というそんな感じです。

何かを探して歩くという作業はとて内にもろに絡まっていて、正直自分でも、見ていて疲れました・・・

ろこん・・・ だぬん？

ンルたのし...

うーん.....それで？

と言いたくなるような写真ばかり。

わかったわかったよー.....で？

って.....

なので、最初の方の写真が本当につまらなくて.....
セレクトするために見返すのさえもしんどくて.....

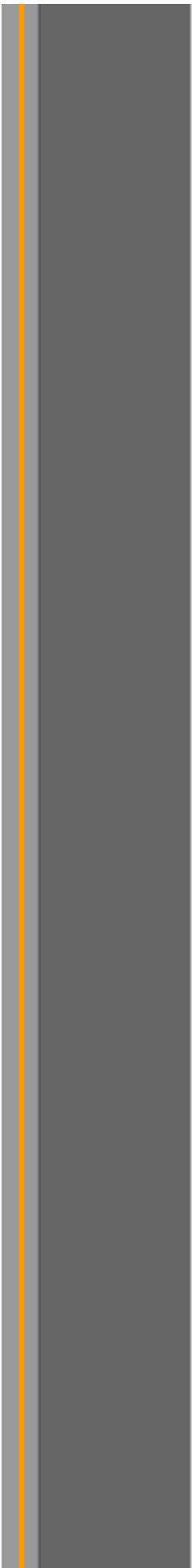
ああああああああああああとおおおおおおおしよおおおおおおうううう
うううううう

と思っていましたが、自分の内面の変化と共に写真も変わってきました。

まとまりがないけど・・・

日本に居るときも、自分の写真への考え方の変化が、随時写真に写ってきた・・・

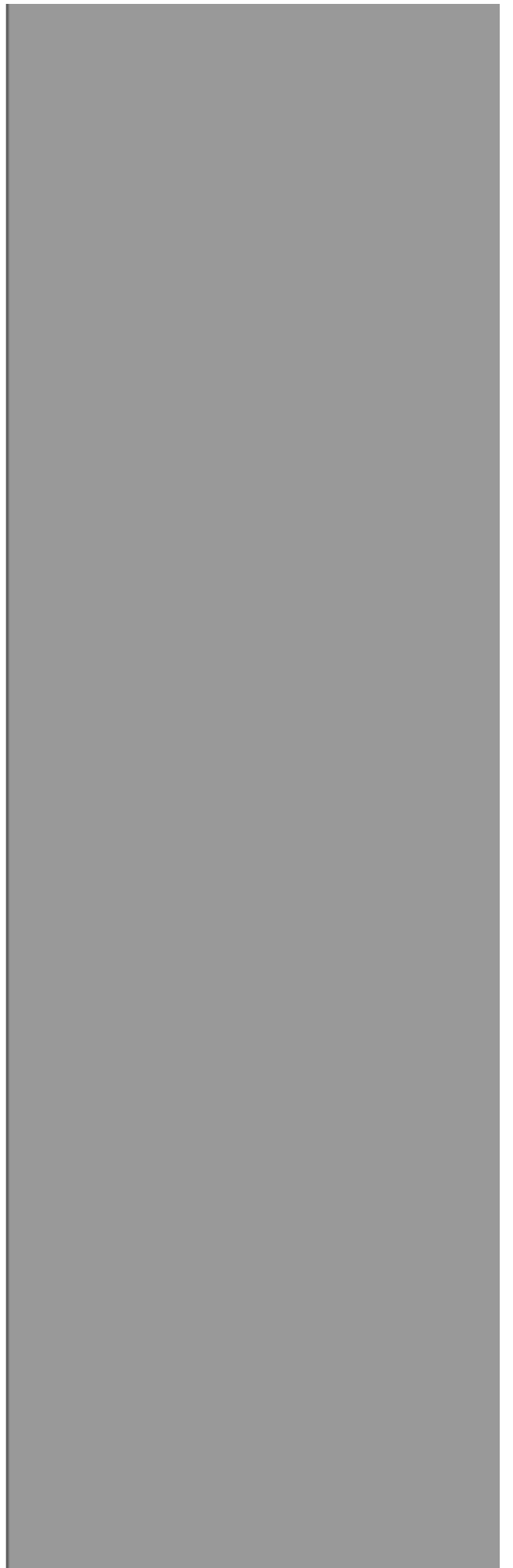
だからまとまりがないし、まとまらなかったし・・・まとめる事ができなかった・・・



.....

.....

36.



出発前に言われてきた色々な事の意味を今実感しています。

これ以上上げるとさらにまとまらなくなるので、ここで打ち切ります！！！！！！！！

さらば！！！！

マレーシア/マラッカより

カテゴリ: [マレーシア/マラッカより](#)

post by 谷瀬 鈴加 | 日時: 2012.05.24 | [バスマリン2](#) | [コメント\(4\)](#) | [トラックバック\(9\)](#)

183 > 2012年05月 アーカイブ

12.05.17

63

[Tweet](#)

[Check](#)



六カ国目、マレーシアに入りました！！

行動計画表が三枚目に入りびっくりしています・・・

世界地図を見て、こんなに移動したんだ~~~~~!!!!!!ってニヤニヤ。

各国の国の移動を思い出してニヤニヤ。

は~~~~~たのしいiiiiiiiiiiiiii◎

久しぶりにホテルと言えるホテルに泊まって、久しぶりに虫と戦わないですむ部屋に泊まっています。

それすら新鮮で・・・

部屋に虫が出ないという事自体が久しぶりすぎて・・・

なんだか安心というよりも、違和感すら感じています。

今後FWに出発する皆さん。虫は殺せるようになりましょう。もしくは共存できるような精神力を持ちましょう。

このホテルはヤモリさんもないみたいです。長い事同棲していたので、なんだか寂しさすら感じる・・・

タイとマレーシアの国境越えは寝台列車でしたんですが、いやーこれが！おもしろいのなんのって！！

移動好きな谷瀬としては22時間電車の旅なんてそりゃもうウハウハですよ。笑

電車の中では皆で国際系カタカナ系しりとりしたり、新しいあだ名ができたり。

楽しい楽しい楽しいことだらけ◎

本当にたのしいよ~~~~~。

面白すぎるよFW~~~~~！！！！

なんなんだよアジア~~~~~

あり得ない事が多すぎて笑うわー

そんな感覚にも慣れて、只今マレーシア／KL・・・

とても日本に近い国です。

とても都会で、物が溢れています。

人との距離感も、感覚的な部分も日本とさほど変わらない。（まだKLにしかないから言い切れないけど）

物が溢れているということはどうか？

“豊”ゆえに不必要なものが沢山溢れていて、大事な物が／事が見えにくくなってきている気がする。

“本当に大事な物って何だろう？”
言葉が漠然としていて、収集がつかない。

必要な物しかない環境の方が見えてくる物はたくさんある気がする。

人としての深さと言う部分で気づかされる部分は沢山あると感じた。

豊ということ。
便利だということ。

それがどれだけの重要な物を見落とす事に繋がっているんだろうか。

不必要な物が溢れている環境で、

ちょうどいい距離感で、

自分に必要な物だけを得ると言うのがどれだけバカげたことなのか・・・

考えさせられているし、考えている。

そこまで言わなくても、

人とぶつからなくても、やり過ごす事はできる。

自分に必要な物だけ得て、不必要な物は排除して生きる事もできる。

だけど、それを続けたら何が生まれるんだろうか？

やり過ぎだ。とか

言い過ぎだ。とか

いつまでそうやって生きてんだ？とか

色々言われるけど。

私にも問題があることは重々承知だけど、

今はこうやってしか生きられない。

共通する正解も、不正解も存在しないと気づかされた今。

常に変化して行く感覚と考えはまとまらない。

確かな物は、その場その場にいた自分の感覚だけ。

その都度、その都度考えて出した答えだけ。

「自分と写真と向き合うための旅だろ。」と言われたあの日から

「誰かに頼るんじゃなくて、自分と向き合え!!その時の自分と向き合って答えを出せ!!」
と言われたあの時から、

きっと私は変化しているはず。

この旅での私自身の課題が「自己肯定をできるようにする」だったのに対して、今はそんな
事すら考えていない。

そんな内に溜こまった溜みなんかよりも、面白い物がゴロゴロしていて、

内に向く暇もないくらいに面白い世界が存在していて、

何がどう変わった。とか

何がどうできるようになった。とか

全く言えないけど。

自分自身の問題さえ、どうなっているのか（進んでいるのかすらどうか・・・）分からな
いけれど、それで良いと思う。

世界は頭の中に存在しているんじゃないもの。

目の前に存在しているんだもの。

マレーシア/クアラルンプール

post by 谷瀬 鈴加 | 日時: 2012.05.17 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) カテゴリ: [マレーシア/クア](#)

183 > 2012年05月 アーカイブ

12.05.16

62

[Tweet](#)

[Check](#)



どこまでを誰に話せばいいのかわからない。
どこまでを言葉にすればいいのかわからない。

正解も不正解もないこの世界で、確かな物はなんでしょう？
考える事なんて山ほどあって、

日本から見ていたアジアと、
此処にいて見えるアジアは全くの別物。

想像通り、想定内なんて現実は一つも無い。

そして、自分自身の置かれてる状況も、想定内なんて言う言葉にはあてまらない。

誰かに頼ろうとしている時点で間違えてるんだと言われ「この旅は、自分と写真と向き合
う旅だろう」と突き放された
出発当時に思い出した。

こうやってしか生きて行けない。

それが正しいかどうかなんてわからない。

マレーシア・クアラルンプール

post by 谷瀬 鈴加 | 日時: 2012.05.16 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) カテゴリ: [マレーシア/クア](#)

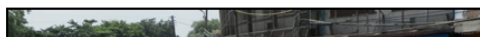
183 > 2012年05月 アーカイブ

12.05.13

59

[Tweet](#)

[Check](#)





(いつも通り・・・とてつもなくまとまりがなく、ぶつ切りの日記です・・・・・・・・・・)

こうやって、二ヶ月旅を続けてきて、旅に慣れてきて・・・
色んな感覚が変化してきました。

それは内面的な感覚も含め、具体的な旅に対する感覚も変化していて・・・

最初はどこに居ても、何をしても落ち着かなかったのに、“ここが日本じゃない”という
ことに怖くてしかたなかったのに・・・

最初は知らない街から街への移動にとても緊張して、前日に不安になってよく寝れなかつたのに・・・

今は、バスの乗り場がわからなくても、泊まる宿が決まっても「大丈夫～～～～。
どーになるから、笑」と言えるようになりました。

分からなかったら、誰かに聞いてみれば良い。
みんな親切に教えてくれるし、人に話しかけるのも怖くなくなりました。

時々とても親切にしてくれるおじさんや、お兄さんがいらっちゃって、とても怖くなりま
すが・・・
必要な事だけきいて「デスキュー～～～～!!!!!!」と話を打ち切れれば良いだけ。そうす
ればその人も良い人で終わりますー

バイクのおっちゃんも、道だけ聞くと「乗りなよ!!!」と言われますが、一緒に歩こ
う!!!と言えば歩いてくれました。

そしてバイクには乗っていないので、料金も請求されませんでした。うん。良い人!!!!ー

そして出発前、この半年が信じられないくらいも速スピードで過ぎ去って行ってしまう事もわかっていました。
夢みたい時間はあっという間に、終わってしまうことも。

そして、実際に二ヶ月が経って・・・その早さに驚いています。

一ヶ月目よりも、二ヶ月目の方が早い気がした・・・。

慣れてこれい・・・。

私がこの旅に出た目的も理由も第一に「写真の作品をつくるため。まとめるため。」だったのですが、

写真を撮るといふ行為だけではなく、それだけではなく、

その他の色々な事もたくさん吸収する事と、得る事に溢れていて、

今の自分の立たされている立場、環境にとっても感謝しています。

いくら旅に慣れても、耐えないといけないことや、頑張らないと乗り越えられない事はたくさんあって・・・そういったものに出会うたびに“自分を試されている”と感じます。

本当に一人でどこまでできるのか？どこまで耐えられるのか？どこまで受容できるのか？

と言われてる気がして、それは日本にいたら経験出来ない事だと思っています。

日本に居た時に「作品がまとめられない」とか「(写真を)言葉で定額したくない」とか
そう言った事で悩んだりしていましたが・・・

こっちに出てきてから、物事に対する視線というか・・・見方が変わってきました。

何も曖昧な物はなく、曖昧にしていたのは自分自身だということにも気づかされたり。

そもそもの悩んでいる、考えている事の次元が「自分の頭の中」から「目の前の世界」に
シフトした気がします。

表現するならば・・・

日本に居たときは、ちょうどいい目録の物を見て、悩んでいたのに対し、
今はちょっと斜め上の方をみていて、自分のレベルが見合っている、いないなどは関係なく
そこに在る世界のことを随時受容し考えさせられているという感じです。

悩むという事自体、感覚的に何かを所有物化してしまうことなのかもしれない・・・(?)
今は、悩むというよりも、考えさせられるという言葉の方があっています◎

何がどう良い！とか

何がどう嬉しい!とか

言えません。

上手く言葉になりません・・・。

だけど、日本にいたら知らなかった事がたくさんあります。知識的にも、感覚的にも・・・

そんなものがゴロゴロしている世界はとても面白くて仕方ないです。

好きな事と、やりたい事を兼直に言える環境があるというのはとても恵まれていると思います。

タイ/バンコクより

カテゴリ: [タイ/バンコクより](#)
post by 谷澤 銘加 | 日時: 2012.05.13 | [バーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

183 > 2012年05月 アーカイブ

12.05.12

58

[Tweet](#)

[Check](#)



(相変わらずまとまらない文章です・・・すみません・・・)

私は今、五カ国目のタイのバンコクにいて・・・

タイはバンコクーカンチャナブリーサンクラブリーバンコクーロップブリーバンコクという移動をしました。

一つの国でこんなに移動をしたのは初めてで、最初にバンコクに入った時に「なんでこんなにハードスケジュールを組んだんだろう・・・」と思ったのが正直な感想でした。

でも、全ての移動が予定どおりに行き、写真をバキュームするスピードも落ちる事なくここまでできて・・・

見慣れたバンコクに戻って来れたことに感動しています。

(タイは学校指定泊ホテルが同じなので、当たり前のことなんですが・・・) 異国なのに、この場所知ってる。懐かしい!! と思えることがなんだが不思議でなりません・・・

本当に旅してるんだな・・・本当に移動出来てるんだな・・・と正直思っています。

全て自分自身が体験して、すべて自分自身が体感しているのに、日本とは違いすぎる社会に世界に驚きが随せなくて、良い意味での違和感がなくせなくて・・・

そこに・・・目の前にあるものなのに、現実味がない・・・と感じる事がたくさんあります。

それは(上手く言えないのですが・・・)そこにいる人たちにとって、それは日常であるけれど・・・

私にとっては非日常だということ。

そこで生活をしている人たちにとっては日常であるため、驚きもしないし、特別な事でもない。けれど、たまたまそこに出くわした私にとっては、それは初めて見た物だったり、初めて経験した事で、感覚的な違和感を感じる・・・

でも、周りに居る人たちは至って普通。

そうすると自分も「ああ、そっか。これが普通かー。」なんて思える。

それがそっくり日本の東京の一角で起ってれば、違和感すぎて「いやないっしょwww」と言ってしまうことが・・・

すんなり受け入れられたりする。

そんな色んな感覚に驚き、楽しくなっています。

想像していた以上に世界は楽しかったです。

（私がここでつかう「世界」という言葉が、何を基準に“世界”と定義しているかという・・・自分以外の外の世界の事です。人だったり、環境だったり、空気・・・そこに在る生活・・・など、その他もろもろです。）

外に視野を向けていなかったのは自分自身で、世界は簡単に自分を受け入れてくれた。

そう感じました。

自分が、自分の殻にこもっていた状態で、世界と関わっていただけで、ふれあっていただけで、

自分がその殻をやぶってみたら、自分の想像以上にとても優しく、暖かく仲間に入れてくれた。上手く言えないのですが・・・そんな感じです。

こっちで、出会い関わった人の、「自分 対 人」の距離感に驚かされる事ばかりです。

何の戻りもなく、何の疑いもなく、私と関わろうとしてくれる。私自身を受け入れてくれる。

子供達は遊ぼうといって、手を引いてくれて、「握手！握手！」といって、首飾しそうに手を出してくれて、もうちょっとお姉さんになると、恥ずかしそうに笑ってくれて・・・

とても感しかったのと同時に、私は何もしてあげれないのになんでこんなしてくれるんだろう？と驚ってしまう自分の感情もありました。

自分の生活していた環境と、こっちでの環境の違いがそうさせるんだと思うのですが、生活・環境の違いでこんなにも人間に変化があるのかと衝撃を受けています。

ここに来るまでは日本での生活が“全て”だと思っていたけれど、そうじゃないんだとこの旅に出て思い知らされました。

日本が全てじゃない。自分の中で、何が縛り付けられていた感覚が解放された気がしました。

うまく言葉にならない事が多すぎて、上手く書けないので・・・この辺で失礼します◎

タイ／バンコクより

カテゴリ: [タイ／バンコクより](#)
post by 谷澤 銘加 | 日時: 2012.05.12 | [バマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

183 > 2012年05月 アーカイブ

12.05.08

54

[Tweet](#)

[Check](#)



おひさしぶりです。たにせです。

書きたいことはたくさんあったのに、何一つまとめられていません・・・。

自分が経験した事、実際に見た事、触れたもの、出会えたものに感動して・・・

驚いたり、嬉しくなったり、考えさせられたり・・・。

そんな刺激的な日々を過ごしていました。

自分の中の感覚が日々変化していき、自分のなかの知識が日々膨大に増えて行き、目の前には知らない事しか氾がっていない世界はとても面白くて、時々とても不安になります。

言いたい事はたくさんあるのに、上手く言葉にならなくて、言葉が現実には追いつかない。

自分の知っている言葉で、それを説明しようとする、意味や可能性がとてつもなく限定されてしまう気がして、なんだが違う気がする。

言葉にしよう。理解しよう。理解しよう。としたけど、

「理解する」というのは、自分の考えや感覚で、その物事を何かしらの言葉に置き換えてしまう事なんじゃないかと思ってやめた。

「理解」できるとか、できないとかいう話じゃない。

「想定外」「想定内」とか言う話じゃない。

想定外の世界しか広がっていない。なんて前に書いたけど。

「想定外」という言葉で世界をまとめてしまうこと事態が間違えていたんだと思った。

ここは日本じゃないし、日本が世界の中心じゃないのに自分の価値観が日本の社会しか知らないから、

ふいに「日本と全然違う」という自分の発言にうんざりする。

ここはタイなんだ。

いい加減いつまでも、自分の感覚で物事を測っていないで、その世界をありのまま吸収したらいいのに。

それが差外と難しい。

けどがんばる。

12.05.02

47

[Tweet](#)

[Check](#)

タイに入ったのですが-----

カンボジアでの日々を載せられていなかったの・・・

今からやります!!!←

G事件が発生し、急遽畜を変更する。
新しいホテルのフロントのお兄さんには毎日「AJINOMOTO!!!」と呼ばれる。



プールサイドにいた猫がかわいくて近づくと警戒心旺盛で嫌われる。

トゥクトゥクのおっちゃんを雇って、一人トレンサップ湖に行く。



トレンサップ湖。



トレンサップ湖。





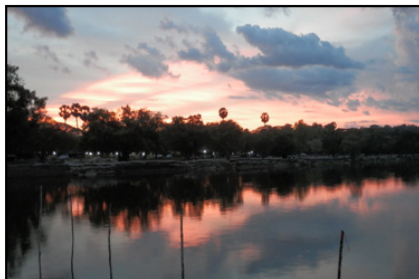
トレンサップ湖。

でも、本当は「「「「「「「「トレンサップ湖」」」」」」」」」」」」」」」



「トレンサップ湖にいったんですよー！」と富田さんに話して、間違えていた事を知るー

おっちゃんとタ方に集合して、トウクトックでアンコールワットに夕日を眺めに行く。



おっちゃんに次の日の朝にアンコールワットで日の出が見たいと伝え、連れて行ってもらう。



朝4時起き、早朝からトレッキング、空襲でトレッキング。
そして、ここはアンコールワットではない。アンコールワットと日の出が見える遺跡だったらしい。
そういえば、おっちゃんそんなこと言ってたな・・・と下山しながら思い出す。ー
そして谷瀬の目にはアンコールワットはどこに写らなかった。

おっちゃんに車をだしてもらって、遺跡と、井間に行った。(ベンメリア宮殿)



左がいつもトクトクをお願いしていたおっちゃん。右がこの日車を出してくれた、おっちゃんの弟さん。



造跡と井関



井関と造跡



造跡と井関

造跡とおじさん



井関とおじさん





カメラに慣れ始めたのか、ポーズをするようになる。

おじさんと井関



おじさんと透跡



おじさん、ガードの固い透跡の手を握る。この価値ブライスレス。

このおじさんは、入り口に立っていて・・・勝手に案内をしてくれたあけくにー最後にガイド料は2ドルだよー言ってきた人。知らない知らない言っていないー！！と聞いて、もちろん私わずパイバイ。

富田さんとアンコールワットで日の出を見た





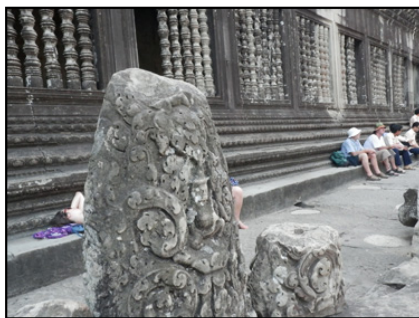
子豚と老夫婦



子豚とイケメンのお兄さん



みんなこんな感じで日の出待ち。



高いところが苦手な富田さん。

オールドマーケット近くの寺院にも行った。



とても本気度が伝わってくる。



飛び出す絵本みたいな感じ。



こんなかんじ。



アップにするとこんな感じ。

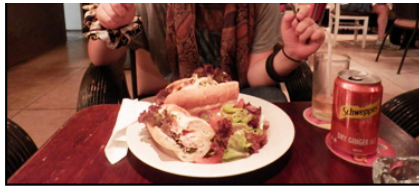


映画「プール」で初めて見て、憧れていた寮釈迦。
こんな形で遭遇するとは思わなかった。これが人生初寮釈迦。
体半分が壁になっている。

自分が行った井間の名前をイマイチ覚えていない。
カタカナが苦手すぎて、ちゃんと覚えられない。

おまけ





場面ハマリすぎる逸話。

post by 谷瀬 銘加 | 日時: 2012.05.02 | [バーマリンク](#) | [コメント\(4\)](#) | [トラックバック\(9\)](#)

カテゴリ: [タイ/バンコクより](#)